

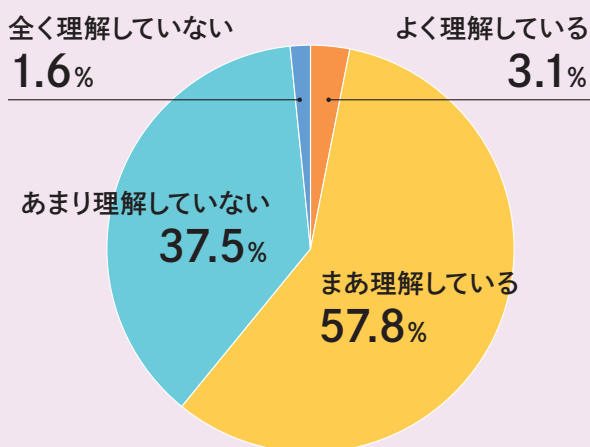
# 多面的評価

## —— そのあり方と実践を考える

次期学習指導要領に関する中央教育審議会の答申や、2017年7月に文部科学省から公表された「高大接続改革の実施方針等の策定について」でも述べられているように、「多面的評価」は、高校教育においても今後一層求められていくと考えられる。しかしながら、学校現場における多面的評価の理解は必ずしも進んでいるとは言えず、それに取り組んでいる学校もまだまだ少ないというのが現状だ。そこで今号では、多面的評価の現状と課題を整理し、多面的評価の意義やそれを実践する上で留意すべき点について考えていく。

### 多面的評価に関する高校教師の状況

Q 「多面的評価」の理解度を教えてください。



出典／『VIEW21』高校版読者モニターへのアンケート結果  
(アンケートは2017年12月にウェブとファクスで実施。回答数は64)

#### 「よく・まあ理解している」と回答した教師の声

- ◎高校は大学に橋渡しして終わりではなく、3年間の生徒の成長の様子を基に自校の指導を振り返ることができるようにしたい。そのために、高校は多面的に生徒の様子を見つめ、具体的な記述をもって大学での初年次指導につなげたい。
- ◎様々な活動あるいは様々な面から評価されることで、子どもは積極的に学びに向かうものではないでしょうか。少しでも「これでいいんだ」と思わせることで、自ら学ぼうとする姿勢を創り上げていくものだと思います。
- ◎学力だけでは測れない生徒の様々な能力や長所を評価対象とすることで、様々な資質・能力を持った生徒の進路の可能性が広がる。

#### 「あまり・全く理解していない」と回答した教師の声

- ◎必要性をまだ実感していない。
- ◎どのような資質・能力をどういった方法で評価しようとしているのかが、あまり分からない。
- ◎日々の業務に追われすぎて、しっかり勉強する余裕があまりない。

## 本号のテーマ

高校教育において求められる**多面的評価**とはどのようなものか。  
その実践のために教師に求められること、実践上の留意点は何か。

### 1

## 多面的評価の目的と課題

課題整理【P.4～7】

- ◎資質・能力を育成するためには、前の学びからどのように成長しているか、より深い学びに向かっているかどうかなどを捉えることが求められる。
  - ◎各教科等の学習評価は、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で行う。それらの観点は、毎回の授業ですべてを見取るのではなく、単元や題材を通じたまとまりの中で行うことが重要である。
  - ◎資質・能力のバランスの取れた評価を行うために、
- レポート作成、発表、グループワークといった多様な活動によるパフォーマンス評価などを取り入れるとともに、総括的評価のみならず、一人ひとりの多様性に応じて、形成的評価を行い、資質・能力がどのように伸びているか、日々の記録やポートフォリオを通じて把握することが必要である。
- ◎生徒一人ひとりが自らの学習状況やキャリアを見通したり、振り返ったりすることができるよう、教師からの評価だけでなく自己評価を行うことも求められる。

### 2

## 多面的評価の意義と実践上の留意点

座談会【P.8～11】

#### 多面的評価の意義

- ◎ペーパーテストだけでは測れない生徒の隠れた力や可能性が見えることで、教師の生徒理解が深まり、指導の質や意欲が向上する。
- ◎これからの時代に求められる力や授業で育みたい力を伝えることで、生徒は、授業が自身の資質・能力を高める場になると理解し、前向きに取り組むようになる。
- ◎これまでは気づかれなかった資質・能力が評価され、認めてもらえることで、生徒の自己肯定感の向上につながり、日常生活や学び、将来への意欲が高まる。
- ◎生徒も教師も生き生きとし、学校全体が活性化する。

#### 実践上の留意点

- ◎自校が育成を目指す資質・能力を全校で共有し、教師間でベクトルを合わせる。
- ◎主体性等を測る際、発言回数などだけの表層的な評価にならないよう、評価基準等を定める。
- ◎教師からの評価だけでなく、自己評価・相互評価も取り入れ、多面的に評価する。
- ◎総括的な評価だけでなく、eポートフォリオ等を通じて形成的な評価も行う。
- ◎生徒が自己の成長や変容を認識できる、振り返りの場面や仕掛けを設定する。
- ◎社会で必要とされる人材の育成の結果、多様な資質・能力を身につけた生徒が大学の多様な入試に対応できるという意識を持つ。



神戸大学  
アドミッション  
センター  
特命准教授  
**進藤明彦**



東京都立  
町田高校  
統括校長  
**牛来峯聡**



福岡県立  
折尾高校  
進路指導部  
進学指導課長  
**中野孝太**

#### 実践事例1 【P.12～16】

ループリックによる自己評価と教師の評価が  
自己を客観視させ、主体的な姿勢を育む  
**石川県立工業高校**

#### 実践事例2 【P.17～21】

複数の教師による評価や生徒同士の相互評価で、  
自己理解を促し、多様な資質・能力を育む  
**静岡県立御殿場南高校**